

横浜市 こども植物園マップ 児童遊園地

横浜市こども植物園は、植物遺伝学者である木原均博士の研究所跡地を活用して整備されました。木原博士はコムギの研究をはじめ、植物の遺伝学、進化学の分野で数々の業績を残しました。



木原均博士の記念碑

薬草園では、人間がよりよい生活をするために発見し利用してきた植物を集めています。

早春のマンサクやモクレンをはじめ、サクラ、ツツジ、シャクナゲ、サルズベリ、キンモクセイ、サザンカと季節を通して花が楽しめます。

16種類の果物が観察できる「くだもの園」。ニュートンのリンゴ、メンデルのブドウ、カキノキのコレクションなど貴重な種類が多くみどころいっぱいです♪

シダ園では、根・茎・葉の区別、胞子のうの形やつきかた、はえている様子を観察できます

バラ園では、上皇后美智子さまに捧げられた「プリンセス・ミチコ」や横浜開港150周年を記念して選定したバラ「はまみらい」など約150種を展示しています。

温室は2種類！
熱帯・亜熱帯の植物を集めた温室と乾燥した場所に生えるサボテンなどの多肉植物を集めた2つの温室があります。



*このマップでは児童遊園地を小さめに描いています。実際にはこども植物園が約3ヘクタール、児童遊園地は約14ヘクタール（環境活動支援センター含む）の広さがあります。



フォトスポット

こども植物園



児童遊園地



- トイレ
- 多機能トイレ
- オストメイト
- AED
- 駐車場
- 遊具
- フォトスポット